

大正十三年十二月十六日

米英佛三國<sub>ニ</sub>於<sub>ケル</sub>最近物價騰貴<sub>ト</sub>其原因

大藏省理財局臨時調査課

目次

甲 最近米國ニ於ケル物價騰貴ト其ノ原因

第一 最近物價騰貴ノ實況

(一) フラットストリート社調物價指數

(二) 聯邦準備銀行調物價指數並勞働者調物價指數

第二 最近物價騰貴ノ原因

第一 因農作物價格ノ騰貴

第二 因金ノ大流入ニ基ク通貨膨脹ノ期待

第三 因共和黨ノ大勝ト財界ノ安定

乙 最近英國ニ於ケル物價騰貴ノ原因

第一 最近物價騰貴ノ實況

(一) 商務省調物價指數

(二) エコノミスト社調物價指數

(三) スタイラス社調物價指數

第二最近物價騰貴ノ原因

第四 農作物價格ノ騰貴

第五 政界並財界ノ安定

丙最近佛國ニ於ケル物價騰貴ト其ノ原因

第一最近物價騰貴ノ實況

統計局調物價指數

第二最近物價騰貴ノ原因

第二因 為替下落ノ影響

第三因 農作物價格ノ騰貴

第四因 倫敦會議ノ成功ト經濟界ノ好転

丁 参考研表

甲 最近米國ニ於ケル物價騰貴ト其ノ原因

第一 最近物價騰貴ノ實況

(一) ブラッドストリート誌調物價指數ニ依ルニ米國ニ於ケル

物價ハ年初以來下落歩調ヲ示シ七月一日其ノ最低指

數ヲ示シタルカ其ノ後日中騰貴ノ勢ニ転シ爾來八月五

リ十二月ニ至ル五ヶ月ノ月初指數ハ何レモ連月増加

ヲ來セリ而シテ其ノ内欲テ檢スルニ昂騰ノ著シ

キハ小麦 小麦粉等ノパン原料並其他ノ食糧品

ニシテ猶皮革紡績原料金屬等モ然分ノ昂騰ヲ

示セリ

ブラウトストリート誌調物價指數次ノ如シ

米國「ブラウトストリート」誌調物價指數

一九三三年	一九三二年
九月一日	九月一日
九月	九月
八月	八月
七月	七月
六月	六月
五月	五月
四月	四月
三月	三月
二月	二月
一月一日	一月一日
一九三三年	一九三二年
九月一日	九月一日
九月	九月
八月	八月
七月	七月
六月	六月
五月	五月
四月	四月
三月	三月
二月	二月
一月一日	一月一日
一九三三年	一九三二年
九月一日	九月一日
九月	九月
八月	八月
七月	七月
六月	六月
五月	五月
四月	四月
三月	三月
二月	二月
一月一日	一月一日

一九三四年

一九三四年	一九三三年
九月一日	九月一日
九月	九月
八月	八月
七月	七月
六月	六月
五月	五月
四月	四月
三月	三月
二月	二月
一月一日	一月一日
一九三四年	一九三三年
九月一日	九月一日
九月	九月
八月	八月
七月	七月
六月	六月
五月	五月
四月	四月
三月	三月
二月	二月
一月一日	一月一日

一月	134.99	一月	145
二月	135.89	二月	147

(十月ノ指數ハ日銀細算監督役有合有券電ノ概也)

米穀及雜貨ノ物價指數

年	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月
一九四一年	137.3	135.5	131.1	130.0	128.6	127.2	124.4	123.3	123.3	124.6
米	42.6	43.4	44.4	45.5	45.5	47.5	49.0	49.5	49.5	49.6
食料	45.4	46.5	47.6	48.7	48.7	50.7	52.2	52.7	52.7	52.8
果菜	27.3	27.7	29.9	30.5	30.5	32.5	34.0	34.7	34.8	34.9
皮革	16.9	17.1	18.5	19.0	19.0	20.0	21.5	22.0	22.0	22.0
紡織原料	44.6	44.9	46.9	47.3	47.3	48.8	50.3	50.4	50.7	50.9
金屬	83.4	83.4	85.5	86.6	86.6	88.1	89.6	89.6	89.6	89.6
石炭及 電力	10.5	10.5	10.4	10.4	10.4	10.3	10.1	10.1	10.1	10.1
油	52.9	54.3	54.8	55.7	55.7	57.7	59.2	59.3	59.3	59.3
船舶 塗料	14.9	15.6	15.7	15.9	15.9	17.4	18.1	18.8	18.7	18.8
建築 材料	15.5	15.9	15.5	15.5	15.5	17.0	17.5	18.0	18.0	18.0
代客 及雜貨	17.8	17.8	17.3	17.3	17.3	18.8	19.3	19.8	19.8	19.8
雜	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0
計	33.7	33.7	33.7	33.7	33.7	35.8	36.3	36.8	36.8	36.8

十月一日	十月二日	十月三日	十月四日	十月五日	十月六日	十月七日	十月八日	十月九日	十月十日	十月十一日	十月十二日	十月十三日	十月十四日	十月十五日	十月十六日	十月十七日	十月十八日	十月十九日	十月二十日
144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163

(二) 聯邦準備局調物價指數並勞働者調物價指數

ハブラウトストリーワ読調物價指數ト稍趣ヲ異ニスル

必アリ即チ年初以來下落歩調ニ在リタル物價ハ大

月ヲ最低トシ騰貴ニ転シ七八月兩月連続昂騰ヲ

示シタルカ九月ニ於テ少シク下降シ更ニ十月ニテ再々昂騰

ノ勢ヲ示スニ至リ而シテ其ノ内容ヲ檢スルニ聯邦準備

局ノ製造行程ニ依ル令類ニ於テ最近昂騰ノ

勢最モ著シキハ原料品ニシテ全製品之ニ次ケリ

更ニ原料品中其最モ昂騰顯著ナルハ農産物並畜

産物ナリトス九月ニ於ケル下落ハ全製品及羊毛製品

ノ下落ノ為ニシテ原料品ハ依然騰貴ノ勢ヲ保持セリ  
 劣傷者調物價指數ハ聯邦準備局ト共通基礎  
 ニ拠リ唯其ノ分類方法ヲ異ニスルノミナルヲ以テ其ノ總  
 指數カ聯邦準備局調物價指數ト同一ナルハ回タリ  
 ナルカ其ノ内訳ヲ極スルニ農産物及食糧品ノ價  
 格騰貴顯著ニシテ特ニ食糧品ハ九月ニ入りテ又高  
 昂騰ヲ示セリ

一ノ實物價指數（一九三一年ヲ一〇〇トス）

聯邦準備局及劣傷者ノ物價指數次ノ如シ

一九三二年平均	一九三三年平均	一九三四年一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月
145	168	182	176	165	166	167	165	176	175	164
135	122	115	116	118	119	115	109	114	114	113
185	110	194	195	194	195	195	182	175	175	180
107	185	170	177	179	174	171	168	167	166	166
158	159	155	156	154	154	152	147	150	154	151
128	141	136	139	137	135	133	130	131	131	130
151	156	156	155	153	151	150	151	153	156	158

五  
四

備考 紐育監指従来電ニ依リハ労働者昇表十月卸賣物價指數ハ前月ヨリ一才一増加ナリト云フ然レハ聯邦準備局指數ニモ同一増加アル等ナリ

米國労働者調卸賣物價指數 (一九一三年十月トス)

年	月	食品	農産物	食糧品	衣類	燃料	金房及建築材料	化學藥品	家具	雜
一九一三年平均		一四九	一三三	一三八	一八一	一一八	一三三	一四四	一七六	一三三
一九一三年平均		一五四	一四一	一四四	二〇〇	一八五	一四四	一三一	一八三	一三三
一九一四年一月	一月	一五一	一四二	一四三	二〇〇	一八九	一四二	一三〇	一七六	一三七
	二月	一五二	一四二	一四三	一九六	一八〇	一四二	一三一	一七六	一三四
	三月	一五〇	一三七	一四一	一九一	一八一	一四四	一三〇	一七五	一三三
	四月	一四八	一三九	一三七	一八九	一七九	一三九	一三八	一七五	一三三
	五月	一四七	一三六	一三七	一八七	一七九	一三四	一三八	一七二	一三三

一九一四年

年	月	食品	農産物	食糧品	衣類	燃料	金房及建築材料	化學藥品	家具	雜
一九一四年	六月	一四九	一三四	一三六	一八七	一七五	一三二	一三七	一七二	一三一
	七月	一四七	一四一	一三九	一八八	一七三	一三〇	一三七	一七一	一三一
	八月	一五〇	一四五	一四四	一九〇	一七〇	一三〇	一三七	一七一	一三五
	九月	一四九	一四三	一四八	一八七	一七八	一七一	一三一	一七一	一三六

備考 紐育監指従来電ニ依リハ労働者昇表十月卸賣物價指數ハ前月ヨリ一才一増加ナリト云フ

第一回 最近物價騰貴ノ原因

第一回 農作物價格ノ騰貴

本年米國ニ於ケル主要農作物ノ收穫豫想高及價格並其ノ昨年トノ比較ハ表ニ如シ



本年米國ニ於ケル主要農作物ノ收穫豫想高（農務省調）

農産物	單位	生 産 高		
		一九二三年	一九二四年	八月十五日ニ於ケル價格 （上記一單位ニ付）
小 麥 計	石	七八五、七四一	八三六、七五四	八六、四
冬 麥	〃	五七六、三四〇	五八九、三九〇	—
春 麥	〃	二〇三、四〇一	二四七、四〇四	—
玉 蜀 黍	石	三〇四、六三八	二五〇、八八八	八七、〇
棉 花	バール	一〇、一四一	一三、五九六	二三、八
燕 麥	ブシ	一、二九八、八三三	一、四八六、四一〇	三六、六
煙 草	封度	一四九、〇〇〇	一、九九、〇九九	—
馬 鈴 薯	ブシ	四一、三三九	四一、〇七六	一〇、八
大 麥	〃	一九八、六五	一九四、四四九	五、〇
裸 麥	〃	六三、三三	六五、八〇	五、〇

一九二四年ニ於ケル豫想高

即玉蜀黍煙草ハ總分ノ減收ヲ見ル可キモ小麦

花燕麥裸麥ノ收穫高ハ昨年ニ比シ可ナリ増加ヲ見

ルヘキ狀況ニアリ

然ルニ其ノ價格ハ馬鈴薯ヲ除クノ外前年ニ比シ何レモ

著シキ騰貴ヲ告ケ特ニ小麦玉蜀黍裸麥ノ如キ

一ブシニ付ニ付二〇仙乃至三〇仙ノ暴騰ヲ示シ過去四ヶ年間

ニ於ケル最高値ト稱セラル

斯ノ如ク收穫高昨年ニ比シ増加セルニ拘ラス猶其

ノ價格ノ昂騰ヲ見タル所以ハ一ニ米國以外ノ諸國

/ 不作ニ基クモノニシテ 欧州南部及東部並地中海  
 沿岸ハ七月初ノ非常ナル暑氣ノ爲 欧州北部及西部  
 ハ春暖ノ遲延ト雨量過多ノ爲 加奈陀ニ於テハ七  
 月ノ雨量不足ナリシ爲 何レモ前年ニ比シ著シキ減收ヲ  
 来シ特ニ米國方面ノ穀年者タル加奈陀ノ小麦ノ  
 如キ前年ノ六割見当ニ過キ又当初比較的好況  
 ナリシタル澳洲ノ如キニ進時淡水ノ爲 損害ヲ蒙リ  
 タルヲ如キ事情アリ 總之ニ在界ノ小麦 玉蜀黍  
 裸麦等ノ供給不足ヲ見ルハキ形勢ニアリ 是レ上記  
 ノ如キ價格昂騰ヲ生シタル原因ナリ

在界ニ於ケル本年ノ小麦 裸麦 大麦 燕麦ノ部等  
 及本年ノ收穫高ト表ノ如シ

在界ニ於ケル穀物生産高  
(万国農業協會統計局編 單位百万トセニタルニセニタルハ巨計原)

	一九二四年(夏積)	一九二三年	一九二一年(一九二二年平均)
小 麥	四二四、八	四八九、一	四〇六、七
歐洲(十九ヶ国)	六七七、〇	七五六、〇	六九〇、一
加奈陀及北米合衆國	二四一、〇	二四八、三	二二三、六
亞細 亞(五ヶ国)	五〇、四	六四、〇	五〇、六
北阿弗利加(四ヶ国)	一、三九三、二	一、五五七、六	一、三六六、一
計(三十ヶ国)			
裸 麥			

政州 (十八ヶ国)	三二四、九	三九一、六	三二五、三
加奈陀及英合衆国	四九、七	四八、三	五三、三
計 (三十四ヶ国)	三七〇、六	四三九、九	三七八、六
大 麥			
政州 (十九ヶ国)	二〇三、〇	二二〇、三	一八三、八
加奈陀及英合衆国	一三六、九	一三三、一	一三〇、八
亞細亞 (四ヶ国)	五三、一	五一、二	六一、八
北阿弗利加 (四ヶ国)	四〇、二	五〇、七	三九、五
計 (十九ヶ国)	四三三、二	四五四、三	四〇四、九
燕 麥			
政州 (十八ヶ国)	三二五、〇	三四〇、三	三八〇、〇

加奈陀及英合衆国	六三三、四	六〇七、七	五七一、一
北阿弗利加 (四ヶ国)	七、一	一〇、六	六、八
計 (十八ヶ国)	九六五、五	九五八、六	八五八、九

第二因 金ノ大流入ニ基テ通貨膨脹ノ期待

近時米國ニ流入スル金ノ額カ非常ノ巨額ニテ本年  
 九月一日現在ニ於ケル合衆國々庫並 聯邦準備銀  
 行ノ金保有高ハ四、一三九、三五六、一五五弗ニシテ更ニ民  
 間ニ流通セルモノ四〇、七六四、三四二弗ヲ加算スルト  
 共ハ四、五三六、一五〇、四九七弗ニ達シ全世界ノ金保有高概

第九十億中ノ半ヲ超過ス右ニ對シ政府並聯邦準備銀行  
備當局者ハ極力通貨ノ膨脹ニ陥ルヲ防クニ努  
メツ、アリ現正ニ於テハ未夕前年ニ比シ特ニ通貨膨  
脹ノ状ヲキセ聯邦準備銀行ノ令準備割合ハ本年  
十月三日現在ニ於テ既ニ七七%ニ對シ最近ニシテ  
此ノ如キニ此ノ上通貨ノ膨脹ヲ防止スルニトハ強ト不可  
能ナル可シトノ意見ヲ發表セシ程ニテ從テ一般企業  
界ハ近ク通貨膨脹時期到來スヘキヲ信シ注況ヲ  
呈シ自ラ物價騰貴ニ勢力ヲ添フルモアリ

第三回 共和黨ノ大勝ト財界ノ安定

本年ノ選挙ハ其ノ当初ニ於テハ形勢混沌タルモノ  
アリ財界ノ氣迷甚シカリシク農作物價格ノ騰貴  
ニ從ヒ農業者ノ當局者ニ對スル不平消滅シ農業地  
方ヲ地盤トシ農業者ノ不滿ヲ當局者ニ攻撃ノ主要武器  
トナル民主黨並第三黨ハ選挙間際ニ至リ著シク其  
ノ勢ヲ殺シ遂ニ共和黨タル共和黨ノ大勝ニ歸セシヲ  
以テ財界ハ大ニ安堵セシ趣アリ殊ニ倫敦會議成功ヲ  
告ゲトリス案着々實現ノ域ニ入り歐洲財界改善

ノ徵候顕著トナリシヲ以テ輸出ノ促進企業界  
繁栄好景氣ノ到来期待セシ諸株一斉ニ昂騰ヲ告  
ケ十一月五日ヨリ十七日迄ノ十二日間ノ株式取引高  
三千百株ニ達シ未曾ノ出来高ト報セラル其ノ値上り三  
十億弗ニ達スト稱セラル程ナリ如斯ナルヲ以テ米國財界  
ハ今ヤ整理一巡ニ終リ活躍ノ期ニ移リワ、アルモノト見ル  
ヲ得ヘク財界ノ好光ハ一般約ニ物價騰貴ノ一因タルヘシ

乙最近英國ニ於ケル物價騰貴ト其ノ原因

第一最近物價騰貴ノ實況

(一)英國商務省調物價指數ニ於ケル英國ニ於ケル物價ハ  
年初二月ニ於テ稍昂騰ヲ見タルカ三月以降漸落シ六  
月ニ於テ引續キ昂騰ヲ示セリ  
七ノ兩月ニ於テ最低ニ下リシカ八月ヨリ引返シ九月及十  
月ニ於テ引續キ昂騰ヲ示セリ

其ノ内訳ヲ檢スルニ總品目ノニ大分類タル食糧品  
ト非食糧品トノ比較ニ於テハ食糧品ノ昂騰顕

著ニシテ一月ノ一六三、七ヨリ十月ニ於テハ一七九、七ト一六

食糧ノ増加ヲ示セルニ及ビ非食糧品ハ一月ノ一六六、三ヨリ十月ノ一六五、〇ニ下落セルヲ見ル而シテ食糧品中ニ在リテ特ニ昂騰ノ形勢顯著ナル穀物ニシテ一月ノ一四五、三ヨリ十月ニ於テハ一八七、四ト四二、一ニ一顯著ナル増加ヲ示セリ然ルニ穀類由ハ一月、一六〇、〇ヨリ十月ニ於テ一五九、八ニ減シ又其他ノ食糧品ハ一月ノ一八五、八ヨリ十月ニ於テハ一九二、二ト六、四ニ増加セルニ止ル故ニ英國最近ニ於ケル物價騰貴

ハ主トシテ穀物ノ顯著ナル騰貴ニ基ケルモノナルコト明ナリ

商務省調物價指數次ノ如シ

英國商務省調卸賣物價指數(一九三三年平均ヲ一〇〇トス)

一九三三年	一九三二年	一九三一年	一九三〇年	一九二九年
穀物	一四〇、七	一七五、二	一五六、一	一五八、三
肉及魚	一四七、七	一六七、三	一五二、三	一五九、六
其他食糧	一四一、一	一六七、三	一五二、三	一五九、六
總計	一四三、三	一六三、七	一五二、三	一五九、六
鐵及鋼	一四八、九	一四三、三	一四三、三	一四三、三
其他金屬	一四三、三	一四三、三	一四三、三	一四三、三
棉花	一九七、四	一九七、四	一九七、四	一九七、四
其他紡織原料	一八〇、四	一八〇、四	一八〇、四	一八〇、四
雜	一六四、八	一六四、八	一六四、八	一六四、八
總計	一六三、三	一六三、三	一六三、三	一六三、三
總指數	一五七、〇	一五七、〇	一五七、〇	一五七、〇

四月	二月	一月	十二月	十一月	十月	九月	八月	七月	六月	五月	四月
155.3	155.2	154.8	154.6	154.4	154.2	154.0	153.8	153.6	153.4	153.2	153.0
153.5	153.4	153.3	153.2	153.1	153.0	152.9	152.8	152.7	152.6	152.5	152.4
152.2	152.1	152.0	151.9	151.8	151.7	151.6	151.5	151.4	151.3	151.2	151.1
150.9	150.8	150.7	150.6	150.5	150.4	150.3	150.2	150.1	150.0	149.9	149.8
149.6	149.5	149.4	149.3	149.2	149.1	149.0	148.9	148.8	148.7	148.6	148.5
148.3	148.2	148.1	148.0	147.9	147.8	147.7	147.6	147.5	147.4	147.3	147.2
147.0	146.9	146.8	146.7	146.6	146.5	146.4	146.3	146.2	146.1	146.0	145.9
145.6	145.5	145.4	145.3	145.2	145.1	145.0	144.9	144.8	144.7	144.6	144.5
144.2	144.1	144.0	143.9	143.8	143.7	143.6	143.5	143.4	143.3	143.2	143.1
142.8	142.7	142.6	142.5	142.4	142.3	142.2	142.1	142.0	141.9	141.8	141.7
141.4	141.3	141.2	141.1	141.0	140.9	140.8	140.7	140.6	140.5	140.4	140.3
140.0	139.9	139.8	139.7	139.6	139.5	139.4	139.3	139.2	139.1	139.0	138.9
138.5	138.4	138.3	138.2	138.1	138.0	137.9	137.8	137.7	137.6	137.5	137.4
137.0	136.9	136.8	136.7	136.6	136.5	136.4	136.3	136.2	136.1	136.0	135.9

(一) エコノミスト社調物價指數、商務省調ト箱類ヲ果シテ

ルモ最近食糧品價格ノ暴騰ニツイテハコトヲ示セル莫

ク於テハ同一ナリ即チエコノミスト談調ニ據ルニ總物

價指數ハ年初二月ニ箱騰貴ヲ見タルモ其ノ後漸落シ五

月ニ於テ最低ニ達セルカ六月ニ入り又探シ七月ハ更ニ

昂騰ヲ示シ八月ニ於テ一息ノ下落ヲ見タルモ九月又十

月ニ於テハ更ニ顯著ナル昂騰ヲ示セリ而シテ其ノ由致

ス族トルニ最近昂騰ノ最モ顯著ナルハ穀物及由類ニシ

テ二月三日ノ最低トシ其ノ後漸ハ又騰貴シ一月、一五七

三月十日ニ於テハ一七七ニ増加セリ而シテ其ノ他ノ品

目録  
 一、年報  
 二、比  
 三、概  
 四、保  
 五、心  
 六、義  
 七、分  
 八、新  
 九、騰  
 十、示  
 十一、ル

エゴノミスト社調物價指數次ノ如シ

エゴノミスト社調物價指數(一九二四年七月)

月	穀物及肉	其他食糧	織物	鏡	廣	雜	總指數
一九二四年六月	一四一	二二〇	一九一	一六七	一三七		一六七七
一九二四年七月	一四八	二三一	二二五	一六七	一三六		一七八六
一九二四年八月	一五七	二四一	二一九	一七〇	一三九		一八八八
一九二四年九月	一五七	二四一	二一九	一七〇	一三九		一八八八
一九二四年十月	一五七	二四一	二一九	一七〇	一三九		一八八八
一九二四年十一月	一五七	二四一	二一九	一七〇	一三九		一八八八
一九二四年十二月	一五七	二四一	二一九	一七〇	一三九		一八八八
一九二五年一月	一五七	二四一	二一九	一七〇	一三九		一八八八
一九二五年二月	一五七	二四一	二一九	一七〇	一三九		一八八八
一九二五年三月	一五七	二四一	二一九	一七〇	一三九		一八八八

月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月
一五六	一五七	一五八	一六四	一六二	一六八	一七三	一七七	一八二
二二八	二〇八	二一〇	二〇八	二二一	二二一	二二一	二二四	二二四
二三一	二二〇	二一九	二三一	二三一	二二六	二二六	二二四	二二四
一七〇	一六二	一六四	一六七	一六八	一六四	一六四	一六九	一七〇
一四一	一四二	一三九	一四〇	一四〇	一四三	一四三	一四六	一四六
一八〇・八	一七六・五	一七六・六	一八一・六	一八〇・四	一八〇・四	一八四・四	一八九・〇	一九一・四

※ 日本銀行監督役電報・按

(三) スタイラスト社調物價指數ハ商務省調ト殆ニト同様ニ

シテ六月ヲ最低トシ爾後騰貴ノ形勢ヲ示セリカ唯八月



ニ於テ稍前月ヨリ下落セル矣ニ於テ一致セサルモノナリ

ステイカスト社調物價指數次ノ如シ

ステイカスト社調即賣物價指數(一九三四年三月)

一九三三年一月	一五三・二
一九三三年六月	一五〇・四
一九三四年一月	一六一・四
二月	一六三・三
三月	一六一・二

指數

第二 最近物價騰貴ノ原因

四月	一六〇・九
五月	一六一・五
六月	一六〇・四
七月	一六三・八
八月	一六六・四
九月	一六六・二

第一因 農作物價格ノ騰貴

英國ニ於ケル最近物價騰貴ノ原因ハ米國ニ自ラ述

タルト目録ノ原因ニ基クモ一ニシテ即チ本年ニ於ケル

食糧品ノ收獲カ世界的ニ不足ヲ告クル為海外殊ニ加奈

陀ヨリ者量、食糧品ヲ輸入セサル可ウサル立場ニ在ル

英本國ニ於テ、食糧品ノ價格カ著シク騰貴シタルハ尙

然ナリト云ハサルハカラズ小麥ノ騰貴ノ結果十月八日

ニ於ケル小麥粉ノ價格ハ一袋ニ六先六片ニ騰貴シ前年

同期、十九先ニ比シ實ニ七先六片ノ暴騰ナリトス斯ノ

如ク小麥小麥粉並パンノ價格暴騰シタルヲ以テ下院ハ

遂ニ政府ニ對シ上記品目ノ價格騰貴ノ原因ヲ調査報告

スハントノ決議ヲ為スニ至レリ右決議ニ基キ商務院總

裁シトニ一六ニワブ氏ハ政府調査ノ結果ヲ報告シテ曰

ク小麥小麥粉等價格騰貴ハ北半球ニ於ケル現時ノ需要

供給ノ關係ニ基クモノニシテ昨年ハ加奈院ニ於ケル異

常ナル豐作ノ為供給過剩ノ状態ニ在リ從テ法外ナル價

格ノ低落ヲ見タルカ加奈院ニ於ケル減收ノ為本年ハ第  
 シテ需要ヲ満シ得ル程度ニ過オス從ツテ其ノ價格ハ昨  
 年ニ比シ著シキ騰貴ヲ見タルモ此ハ必ズシテ法外ノ高  
 値ナリト為スコトヲ得ル寧ニ昨年ノ價格法外ニ低キニ  
 失ミタルモノト云フコト正當トスレト  
 右ニ對シテ「ゴコノミス」トシテ「批評」シテ曰ク「ウエ  
 氏ノ所說ハニ莫ニ於テ注意ニ値ス

(イ) 氏カ現在ノ小麦ノ價格ヲ以テ又シテ法外ノ高値ニ  
 非スト高セルハ現在ノ價格カ必ズシテ連ニ低落ヲ見ル  
 フトヲ得サル可キヲ意味セルモノト云フ可キナリ  
 (ロ) 氏カ現在ノ小麦價格ヲ以テ北半球ニ於ケル需要供給  
 ノ關係ニ基キト為セルハ南半球特ニ「アルゼンチン」  
 及「濠洲」ノ今冬ニ於ケル收穫成績如何ニ依リ今後ノ小  
 麥ノ價格ニ変動ヲ及ボス可キヲ考慮シタル慎重ノ用

意ニ出ツルモノニシテ若シ此等ノ國ニ於テ是作ヲ見  
 ンカ小麦ノ供給状況ニ適合改善セラル可キ之ニ反  
 シ何等カノ事情ニ依リ不作ヲ見ンカ小麦ノ價格ハ將  
 來更ニ昂騰ス可キ虞ナシトセスト  
 尙本月四日倫敦日銀監督役發電ニ據レハ統一黨政府  
 亦食糧品價格研究ノ為委員ヲ任命シ先ツ日常食糧品  
 ノ生産價格ト消費値段トノ差ヲ調査シ其ノ對策ノ研

究ニ着手セリ

第二回 政界並財界ノ安定

倫敦會議ノ成功並總選舉ニ於ケル保守黨ノ壓倒的大勝  
 ハ英國財界ノ安定ニ資スル所大ニシテ極爲替ノ如キ  
 近來著シク騰貴ノ趨勢ヲ示シ金本位復歸近キニ在ルハ  
 シトノ初ニ臨ハラルル状況ナリ斯ノ如キ政界並財界ノ  
 安定亦一級的一物價騰貴ヲ助長スル所アル可キナリ

丙最近佛国ニ於ケル物價騰貴ト其ノ原因

第一最近物價騰貴ノ實況

佛国統計局調ニ拠ルニ同國ノ物價ハ年初一月ニ  
月末並三月上旬迄物價ノ昂騰甚シカリシカ三月  
中旬ヨリ下落ニ轉シ四月末ニ至リ最低ニ陥リシカ  
五月ニアルヤ再々騰貴ノ勢ヲ示シ爾來連日昂騰シ  
八月末ニ於テ一頓挫ヲ爲セルモ九月及十月ニ於テハ更  
ニ顯著ナル騰貴ヲ示セリ

今其ノ内訳ヲ檢スルニ總食糧品ハ一月末四四一四  
月末四二六九月末四四〇ニシテ總工業用品ハ一月

末五六〇、四月末四九六、九月末五四五ナリ而シテ  
 總食糧品中、騰貴ノ勢最モ著シキハ植物性食  
 糧品ニシテ其ノ九月末ニ於ケル指數ハ一月末ニ比シニ  
 六矣四月末ニ比シニ三矣、騰貴ヲ示セリ  
 總工業用品ニ在リテハ織物類ノ騰貴比較的  
 顯著ナリ  
 統計局調物價指數次、如シ

佛國統計局調卸值物價指數（一九四年七月、指數百〇五）

總指數（四五品）	月 末									
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月
五〇五	五〇五	五〇五	五〇五	四九九	四六八	四七五	四九一	四八七	四九六	五〇七
										五四四

總食糧品（三〇品）	植物性食糧品（八品）	動物性食糧品（八品）	砂糖 珈琲	總工業用品（二五品）	金屬類（七品）	織物類（六品）	雜品（一二品）
四四一	三九九	四三七	五五〇	五六〇	五二五	六九三	五〇〇
四八四	四四一	四四四	六八二	六一七	五九二	七四五	五五五
四五五	四三四	四三〇	五九三	五五八	四八八	六七八	五〇九
四三三	四三二	四三四	四九一	四九一	四三〇	五九四	四五六
四二五	四三三	四〇一	四八八	五〇六	四四〇	六五三	四五六
四二六	四一七	四〇六	四九〇	五〇七	四五六	六五〇	四七四
四三六	四一七	四〇六	五二四	五三九	四七九	六七七	四九三
四三三	四〇八	四二七	五九二	五二六	四七四	六七二	四九一
四四〇	四二五	四四一	四六九	五四五	四九八	七〇四	五〇二

十月ノ指數、日銀監督院電報ニ拠ル  
 第二最近物價騰貴ノ原因

第一回爲替下落ノ影響

佛國ニ於ケル最近物價騰貴ノ一因力同國爲替相

場ノ下落ニ在ルコトハ左表物價指數ト爲替相  
場ト對照ニ依リテ見ルモ明ナリ

(英仙爲替)  
平價ニ五三方法  
(統計局調指數)

一九二四年一月四日 八七、八五

十一月	八九、一〇	五〇、五 (一月末)
十八日	九三、一〇	
廿五日	九三、七八	
二月一日	九一、九五	
八日	九四、三〇	
十五日	九六、六七	五五、五 (二月末)
廿二日	一〇〇、一五	
廿九日	一〇六、三〇	

三月七日	一一三、三〇	五一〇 (三月末)
十四日	一二一、一四	
十四日	九六、二五	
二十一日	八六、七三	
二十八日	七八、三三	
四月四日	七四、七八	四五、九 (四月末)
十一日	七三、六五	
十九日	六九、六五	
二十五日	六九、二三	
五月二日	六七、五五	
九日	七三、五五	
十六日	七五、九八	
二十三日	八〇、三八	四六、八 (五月末)

三十日 八〇、六〇  
六月六日 八六、〇三

十三日 八一、四八

二十日 八〇、三〇

二十七日 八六、九〇

七月四日 八五、一五

十一日 八五、三八

十八日 八五、八五

二十五日 八六、〇〇

八月一日 八五、一五

八日 八六、一五

十五日 七九、四〇

二十二日 八六、八八

二十九日 八六、一八

四七五(六月末)

四九一(七月末)

四八七(八月末)

九月五日 八四、八二

十二日 八三、〇三

十九日 八四、一八

二十六日 八四、七七

十月三日 八四、六七

十日 八六、五八

十七日 八五、五七

二十四日 八六、一一

三十一日 八六、四五

四九六(九月末)

五〇七(十月末)

即年初末敵部、増発ト爲替枚機、爲爲替相  
場、下落甚シク二月下旬ヨリ三月上旬ニ掛テ其ノ勢最



又是こり對英為替最低レコード一三法ニ迄激落  
セルカ其ノ同物價指數亦之ニ應シ昂騰シ二月末  
ニ於ケル指數ハ五五五ナル最高記録ヲ示セリ茲ニ  
於テ仙國当局者ハ應急対策トシテ英米ニ於ケル  
信用ノ設定ヲ企テ成功シタル事年初以來懸案  
ル行政財政整理審議會ヲ通過シ仙國財政  
ノ改善豫見セラレタル事等ニ基キ為替相場ハ急  
速ニ回復シ四月下旬ニ六六法見當ニ迄引込レ之ニ  
對應シテ四月末ノ物價指數ハ四九九迄ニ下落セ  
リ

然ルニ右ノ如キ急速ナル回復ハ當時市場ノ実情ニ鑑  
ミ少シク行キ過キタル觀アリニスト並行政財政整  
理ヲ標榜セルポツカレノ内閣倒レ社會政策的  
施設ヲ標榜セルエリオノ内閣出現シタルコト等  
ニ依リ為替相場ハ五月末ヨリ再ヒ下落シ九月  
末ニ於テハ八四法見當ヲ示セリコレニ對應シ九月  
末ノ物價指數亦四九六ヲ示シ四月末ニ比シテ七角ノ  
昂騰ヲ為セリ

第二因農作物價格ノ騰貴

最近ノ物價騰貴一因ク為替相場ニ基クコト

前述ノ如クナルク更ニ農作物不作ニ基ク食料  
其ノ他ノ價格ノ世界的騰貴カ重要ナル一因ヲ  
爲セルコトハ食料品ノ指數カ特ニ顕著ナル昂騰  
騰ヲ爲セルニ依リテ明ナリ

斯ノ如キ生活必需品ノ騰貴ハ一般人民ヲ苦シ  
ムルコト甚シキヲ以テ政府ハ一方委員會ヲ設置シ  
物價引下ニ関スル適當ノ施設ヲ講スルト共ニ他  
方官吏ノ一大淘汰ヲ断行シ依リテ得タル財源ヲ以  
テ俸給ノ引下ヲ行フノ意ヲリト傳テラル

### 第三回 倫敦會議ノ成功ト經濟界ノ好轉

最近ノ指數ハ亦多不明ナルニ倫敦會議ノ成功ニ依  
リ賠償問題解決ノ徵候ヲ見ルヲ得タルコト近  
時輸送貿易ノ旺ニイルコト等ノ爲經濟界活況  
ヲ呈セルコトハ一般ニ物價騰貴ヲ助長スル一因タル  
ヘシ

附表

第一表 一九一三年ヲ一〇トセル各国卸賣物價指数表

第二表 米國聯邦準備局調日英米佛加ニ於ケル卸賣物價指数表

第三表 同分類表

第四表 主要國ニ於ケル食料品小賣物價指数表

第五表 主要國ニ於ケル生計費指数表

歐洲										一九二三年	一九二四年
獨逸	佛蘭西	英國	丁抹	チエツコ・スローバキア	匈牙利	白耳義	奧地利	歐洲	獨逸		
一〇・七	四二四	一五八	二〇二	九五八	二六五	五一四	一七九四〇	九月	一〇・七	二六・九	
二七・九	四二一	一五八	二〇五	九七四	二六三	五一五	一七九七〇	十月	二七・九	二七・九	
一四・一	四五〇	一六一	二二八	一〇二二	二七八	五五五	一八四六〇	四月	一四・一	一三・五	
一三・五	四五九	一六一	二二五	一〇一五	二五一	五五七	一八四六〇	五月	一三・五	二五・九	
二五・九	四六五	一六〇	二一九	九八一	二八一	五六五	一八八二〇	六月	二五・九	二五・〇	
二五・〇	四八一	一六三	二二〇	九六五	二七七	五六六	一九三三〇	七月	二五・〇	二〇・四	
二〇・四	四七七	一六二	二三三	九九七	二八五	五四七	一九三六〇	八月	二〇・四	二六・九	
二六・九	四八六	一六六	二三一	九九七		五五〇	一九三七〇	九月	二六・九		
			二三〇					十月			

第一表  
一九一三年ヲ一〇トセル各国卸賣物價指數表 (米回聯邦準備局換算)

伊太利	和蘭	諾威(ノルウェー)	波蘭	西班牙	瑞典	米	北 合衆國(労働者)	加奈陀	亞細亞及太平洋	瀛洲	支那(支那)
五六九	一四九	二三四	一七四	一七四	一六二	一七三	一五四	一五三	一七二	一七二	一七七
五六三	一四八	二三七	一七一	一七一	一六一	一八一	一五三	一五三	一七一	一七一	一五六
五七九	一五四	二六七	一〇九	一八四	一六八	一八二	一四八	一五一	一六六	一六六	一五四
五七一	一五三	二六三	一〇四	一七九	一六〇	一八〇	一四七	一五一	一六五	一六五	一五四
五六六	一五一	二六四	一〇八	一七九	一五八	一七八	一四七	一五二	一六三	一六三	一五二
五六七	一五一	二七一	一〇二	一八二	一五七	一七三	一四七	一五三	一六三	一六三	一五二
五七二	一五一	二七四	一〇九	一八二	一六〇	一七一	一五〇	一五八	一六二	一六二	一四九
五八〇	一五九	二七五	一一二	一八四	一六三	一七〇	一四九	一五四	一六二	一六二	一四九

荷蘭領印度	印度(マダガスカル)	日本(東京)	新西蘭	阿弗利加	英(カイロ)	南阿
一七四	二一〇	二二二	一七六		一三三	
一七四	二二二	二二二	一七六		一三三	一三六
一七八	一七四	二〇七	一七八		一三四	一三六
一七七	一七六	二〇五	一七九		一三五	
一七八	一七六	一九九	一八〇		一三一	
一七四	一七九	一五五	一八〇		一三二	一二五
一八〇	一八〇	二〇〇	一八一		一四三	
一七九	二〇六	二〇六			一四八	

第二表

米英佛加日ニ於ケル卸賣物價指數表(米國聯邦準備局調)

五月	四月	三月	一九二三年 一九二三年平均	一九二二年平均	一九二一年平均	一九二〇年平均	一九一九年平均	一九一三年平均	紙幣基礎					金基礎ニ換算						
									米國	英國	佛國	加奈陀	日本	米國	英國	佛國	加奈陀	日本		
一六七	一七〇	一六九	一六四	一五八	一四九	二三九	二二一	一〇〇	米國	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	米國	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
一七三	一七五	一七三	一七〇	一六五	一九八	三一〇	二四一	一〇〇	英國	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	英國	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
三六六	三九〇	三九八	三九四	三一九	三四四	五一二		一〇〇	佛國	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	佛國	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
一五五	一五六	一五五	一五〇	一四九	一六七	二五〇	二〇七	一〇〇	加奈陀	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	加奈陀	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
一八七	一八五	一八五	一八八	一八二	一八一	二四〇	二三五	一〇〇	日本	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	日本	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
一六七	一七〇	一六九	一六四	一五八	一四九	二三九	二二一	一〇〇	米國	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	米國	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
一六四	一六七	一六六	一五九	一五〇	一五六	二三三	二一九	一〇〇	英國	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	英國	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
一三三	一三五	一三一	一二四	一三六	一三三	一八七		一〇〇	佛國	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	佛國	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
一五二	一五三	一五二	一四七	一四七	一五〇	二二三	一九八	一〇〇	加奈陀	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	加奈陀	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
一八四	一八一	一八〇	一八三	一七五	一七五	二四二	二四一	一〇〇	日本	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	日本	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇

九月	八月	七月	六月
一五六	一五八	一五六	一五四
一七二	一七三	一七四	一七四
四三五	四四二	四四〇	四四二
一四六	一四九	一四七	一四五
	一九六	一九一	一八九
一五六	一五八	一五六	一五四
一五八	一六〇	一五六	一五五
一三〇	一二五	一二七	一二〇
一四九	一四九	一四六	一四二
	一六三	一五八	一五六

一九二四年

五月	四月	三月	二月	一月	十二月	十一月	十月	九月	八月	七月	六月
一五六	一五八	一六〇	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一五九	一五九	一六四
一七七	一八一	一八〇	一八〇	一七八	一七七	一七一	一六六	一六五	一六四	一六八	一七一
四二八	四二八	四八三	四六九	四四五	四二七	四一六	四〇四	四〇四	三九一	三九一	三九四
一四三	一四三	一四七	一四八	一四六	一四四	一四五	一四七	一四九	一五〇	一五一	一五三
二〇〇	二〇一	二〇〇	二〇〇	二〇五	二〇五	一九九	一九六	一九〇	一七九	一八三	一八六
一五六	一五八	一六〇	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一五九	一五九	一六四
一五八	一六二	一五八	一六〇	一五六	一五九	一五四	一五四	一五四	一五四	一五八	一六二
一三八	一三七	一三七	一〇七	一〇八	一二六	一二九	一二五	一二三	一二五	一二九	一二九
一四一	一四〇	一四三	一四四	一四二	一四〇	一四二	一四五	一四五	一四六	一四七	一五〇
一六一	一六五	一七二	一八二	一八五	一九三	一九三	一九二	一八六	一七六	一七九	一八三

第三表

商品卸賣物價指數分類表(米國聯邦準備局調)

一九三三年ヲ一〇トス

米國										
		一九三三年	九月	一九三四年	四月	五月	六月	七月	八月	九月
總品目		一六三	一六三	一五八	一五六	一五四	一五六	一五八	一五六	一五六
製造行程別	原料品	一六七	一六七	一六五	一六三	一六〇	一六三	一六四	一六四	一六一
	半製品	一六〇	一六〇	一五五	一五一	一四七	一四七	一四七	一四九	一四八
	全製品	一六二	一六二	一五一	一五一	一五二	一五四	一五六	一五六	一五六
内外別	内國商品	一六五	一六五	一五九	一五八	一五七	一五九	一六〇	一六〇	一五八
	輸入商品	一四四	一四四	一四〇	一三三	一二九	一三二	一三九	一三九	一四三
輸出商品		一七六	一七六	一八二	一八三	一七九	一八〇	一七七	一七七	一六三

三〇



英国

一九三三年九月  
一九三四年四月

九月	八月	七月	六月	五月	四月	九月	八月	七月
一七二	一七三	一七四	一七四	一七七	一八一	四〇四	四〇二	四〇〇
一六九	一七一	一七一	一七三	一七八	一八六	四一六	四一六	四一七
一六六	一六五	一六三	一六四	一六六	一六九	四三三	四三三	四三〇
一八四	一八四	一八八	一八六	一八五	一八七	三七五	四一九	四三〇
一七三	一七三	一七五	一七六	一七九	一八三	四一八	四二七	四二七
一七一	一七四	一七〇	一七〇	一七一	一七八	四八〇	五一一	五〇三
一七二	一七六	一七七	一七九	一八一	一八八	四一九	四五一	四五一

佛国

一九三三年九月  
一九三四年四月

九月	八月	七月	六月	五月	四月	九月	八月	七月
一七二	一七三	一七四	一七四	一七七	一八一	四〇四	四〇二	四〇〇
一六九	一七一	一七一	一七三	一七八	一八六	四一六	四一六	四一七
一六六	一六五	一六三	一六四	一六六	一六九	四三三	四三三	四三〇
一八四	一八四	一八八	一八六	一八五	一八七	三七五	四一九	四三〇
一七三	一七三	一七五	一七六	一七九	一八三	四一八	四二七	四二七
一七一	一七四	一七〇	一七〇	一七一	一七八	四八〇	五一一	五〇三
一七二	一七六	一七七	一七九	一八一	一八八	四一九	四五一	四五一

加奈院

一九三三年九月  
一九三四年四月

九月	八月	七月
四三五	四四二	四四〇
四六一	四五六	四四七
四四一	四五五	四五〇
四〇二	四一九	四三〇
四一九	四二七	四二七
五一四	五一一	五〇三
四四二	四五二	四五二

日本

一九三三年九月

九月	八月	七月	六月	五月	四月	九月	八月	七月
一四六	一四九	一四七	一四五	一四三	一四三	一四九	一四九	一四九
一三三	一三四	一三三	一三八	一二七	一二六	一三一	一三一	一三一
一五三	一五三	一五三	一五七	一六〇	一六四	一六七	一六七	一六七
一六二	一六九	一六三	一六五	一六二	一六二	一七〇	一七〇	一七〇
一四五	一四八	一四六	一四三	一四一	一四一	一四六	一四六	一四六
一五五	一五七	一五六	一五六	一五九	一五九	一六三	一六三	一六三
一五〇	一五二	一四八	一三八	一三二	一三〇	一四二	一四二	一四二

一九二四年	四月	五月	六月	七月	八月	九月
二〇一	二〇〇	一九九	一九八	一九七	一九六	一九五
二二〇	二一四	一九九	一九八	一九七	一九六	一九五
一九九	一九九	一九九	一九九	一九九	一九九	一九九
一九一	一九三	一八四	一八八	一八七	一八七	一八七
一九九	一九七	一八六	一八七	一八七	一八七	一八七
二一四	二一六	二〇八	二〇八	二〇八	二〇八	二〇八
一九八	一九二	一七五	一七八	一七八	一七八	一七八

第四表 主要国ニ於ケル食料品小賣物物價指数表 (米、聯邦準備局調)

〔戦前ヲ一〇トス〕

一九二三年	六月	七月	八月	九月	一月	二月	一九二四年
米	一四一	一四〇	一四三	一四六	一四七	一四七	一四七
小麦	一四一	一四〇	一四三	一四六	一四七	一四七	一四七
小麦(増地利)	一四一	一四〇	一四三	一四六	一四七	一四七	一四七
小麦(自产)	九八	一〇三	一〇九	一一五	一二七	一二四	一二四
英國	一六〇	一六二	一六五	一六八	一七二	一七六	一七六
佛國	三三一	三三一	三三八	三三九	三四九	三五五	三五五
獨逸	五〇二	四九六	四九〇	四九六	五〇三	五〇九	五〇九
伊國	一四五	一四五	一四三	一四二	一四五	一四九	一四九
和蘭	二二三	二一八	二二〇	二一八	二二七	二二六	二二六
諾威	一六五	一六四	一六三	一六三	一六五	一六七	一六七
瑞典	一三六	一三七	一四二	一四二	一四四	一四五	一四五
瑞西	一六二	一六四	一六三	一六三	一六五	一六七	一六七
加拿大	一三八	一三七	一四二	一四二	一四四	一四五	一四五
澳洲	一六二	一六四	一六五	一六五	一六七	一六九	一六九
印度	一四六	一四八	一四九	一四九	一五七	一五三	一五三
南支那	一四二	一四二	一四三	一四三	一四七	一四七	一四七
南美洲	二一八	二一六	二一五	二一五	二一七	二一八	二一八



四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月
五	五	五	五	五	五	五
三	三	三	三	三	三	三
四	四	四	四	四	四	四
九	九	九	九	九	九	九
七	七	七	七	七	七	七
一	一	一	一	一	一	一
二	二	二	二	二	二	二
三	三	三	三	三	三	三
四	四	四	四	四	四	四
五	五	五	五	五	五	五
六	六	六	六	六	六	六
七	七	七	七	七	七	七
八	八	八	八	八	八	八
九	九	九	九	九	九	九
一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一
一二	一二	一二	一二	一二	一二	一二
一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三
一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四
一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五
一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六
一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七
一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
一九	一九	一九	一九	一九	一九	一九
二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇
二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一
二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二
二三	二三	二三	二三	二三	二三	二三
二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四
二五	二五	二五	二五	二五	二五	二五
二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六
二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七
二八	二八	二八	二八	二八	二八	二八
二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九
三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇
三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一
三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二
三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
三四	三四	三四	三四	三四	三四	三四
三五	三五	三五	三五	三五	三五	三五
三六	三六	三六	三六	三六	三六	三六
三七	三七	三七	三七	三七	三七	三七
三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八
三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九
四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇
四一	四一	四一	四一	四一	四一	四一
四二	四二	四二	四二	四二	四二	四二
四三	四三	四三	四三	四三	四三	四三
四四	四四	四四	四四	四四	四四	四四
四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五
四六	四六	四六	四六	四六	四六	四六
四七	四七	四七	四七	四七	四七	四七
四八	四八	四八	四八	四八	四八	四八
四九	四九	四九	四九	四九	四九	四九
五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇

(1) 月初、計敷  
 (2) 一九三一年十一月十又